

指定管理者評価シート

一 管理運営の状況

1 施設名	都市公園（宮城野区／4公園・5施設）
2 指定管理者	公益財団法人仙台市公園緑地協会
3 指定期間	平成29年4月1日から令和4年3月31日
4 施設の利用状況	《利用者数》 74,945人（前年度比 75%） 平成29年度 65,331人 平成30年度 104,894人 令和元年度 100,388人 《事業》 宮城野区内の有料運動公園施設における通年管理事業
5 収支の状況	《費用》 ・ 指定管理者に支払った費用 44,045千円（41,373千円） ・ その他市が負担した費用 千円（ 千円） 《収入》 ・ 使用料収入 千円（ 千円） ・ その他収入 千円（ 千円） ()は前年度決算額
6 利用者の声	アンケートの実施 年間を通じて受付窓口にアンケート用紙と投書箱を設置してアンケートを実施した。

二 管理運営に係る評価

(モニタリングシートの結果によって評価)

評価分野	所見	評価
I 総則	施設の目的を理解し、運営に十分反映させている。	24/24
II 施設の運営管理体制	施設運営において十分な体制を整えており、避難訓練の実施などにより災害時の備えや事故防止対策を十分に行っている。	30/30
III 施設・設備の維持管理	建物や外構等について、十分な管理を行っている。避難の丘を含む広範囲にわたる除草についても、適正に行っている。	24/24
IV サービスの質の向上	コミュニケーションボードを活用し、利用者の声に対する対応状況をお知らせする等、適正な情報提供に努めている。	28/28
V 施設固有の基準	「ふるさとの杜再生プロジェクト」への参加や公園愛護協会の視察受け入れを実施し、地域の理解を得る取り組みをしている。利用団体との連携を密にし、意見を運営管理に反映させている。	4/4

三 評価総括

《指定管理者（公益財団法人仙台市公園緑地協会）による自己評価》
運営面では、青葉区や太白区、宮城野区運動施設公園の各チーフ、当協会の本部担当者が集まり、連絡会議を定期的で開催している。利用者からの意見や要望等を共有し業務の改善に役立てている。遊具の不具合を原因とする事故・怪我を未然に防ぐため、週2回の施設巡回では、日本公園施設業協会の規定に基づき遊具の安全点検を行っている。除草清掃では、専門業者による委託と直営での業務を併用し、効率的に美観を保ち、有料運動施設の利用者だけでなく、公園利用者にも快適な環境を提供できている。新型コロナウイルス感染症防止の為に、職員の体調管理を徹底し、常時換気を実施し、定時消毒を行う等、仙台市のガイドラインに基づいた運営を行っている。

《施設設置者（仙台市）による評価》	総合評価
施設全体について適正な管理を行っており、不具合箇所の修繕等も適切に行っている。また、海岸公園の他地区の指定管理者と連携し東部沿岸地域の情報発信を行っている。「ふるさとの杜再生プロジェクト」への参加を継続し、地域の理解を得られている。大会利用が多く、利用団体との密な連携を図っており、利用者からの要望に柔軟に対応する一方、利用方法など利用者への指導も適切に行っている。	S

四 その他特記事項

（上記評価項目の他に、指定管理者の優れた取組み等、特に記載すべき事項があれば記載する）

特記事項
新型コロナウイルス感染症に係る衛生管理を十分行うとともに、施設休館に伴う利用者への連絡説明などについても適切に速やかな対応を行った。

◎ 評価担当課（施設所管課）：建設局百年の杜推進公園課